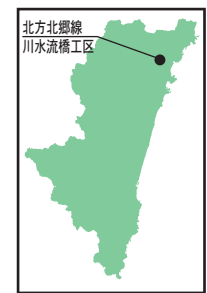


令和4年度道路整備完成事例

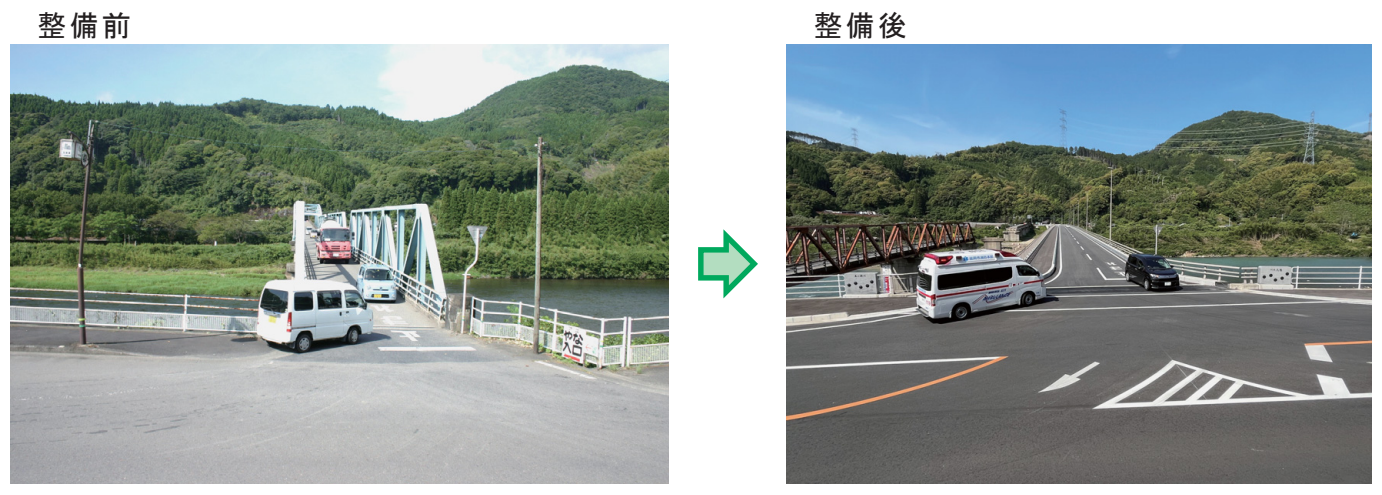
● 北方北郷線 川水流橋工区 (延岡市)



主要地方道北方北郷線(県道20号線)は、延岡市北方町を起点とし、美郷町に至る幹線道路であり、第1次緊急輸送道路にも指定された重要な道路です。

しかし、五ヶ瀬川を横断する川水流橋は、建設から50年以上経過しており(S42架橋)、橋脚のひび割れや鉄筋露出など、劣化が著しく進行していたため、平成26年度から架替え事業を進めてきました。

川水流橋の完成により、安心して安全な交通が確保されるとともに、緊急輸送道路としての機能向上につながりました。



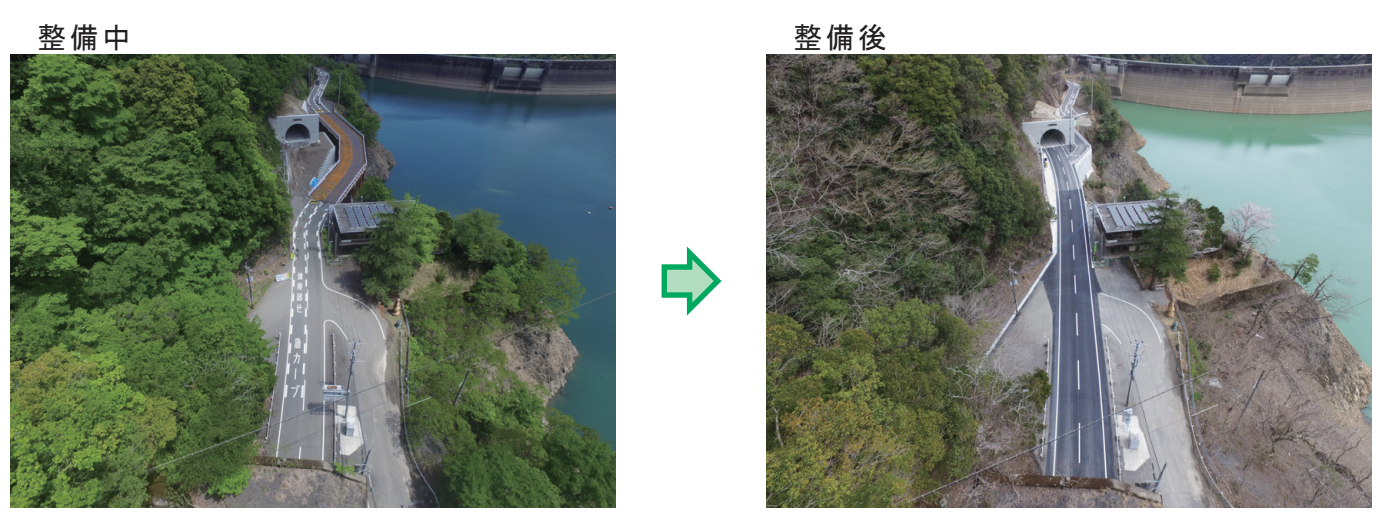
● 国道219号 岩下工区 (西都市)



一般国道219号は、熊本県熊本市を起点とし、熊本県湯前町、西米良村、西都市を經由し宮崎市に至る幹線道路であり、地域の産業・経済を支えており、大規模災害時には、県内外からの救命・救急や物資の輸送などを行う緊急輸送道路の横軸を担う「命の道」として優先的に啓開する道路に指定されている重要な路線となっています。

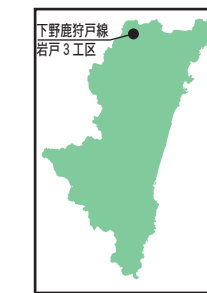
岩下工区は、幅員狭小、線形不良の隘路区間を解消し、安全で円滑な交通の確保及び、災害による孤立集落の解消を目的として延長1.0kmのバイパス整備を進めてきました。

岩下工区の完成により、防災点検の要対策箇所を迂回する安全で安心な交通が確保され、救急医療施設へのアクセス性の向上など緊急輸送道路としての機能向上につながりました。



令和4年度道路整備完成事例

● 下野鹿狩戸線 岩戸3工区 (高千穂町)



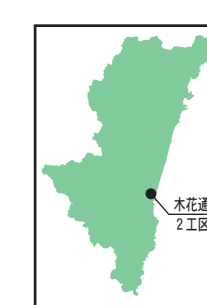
下野鹿狩戸線は、宮崎県西臼杵郡高千穂町大字下野から高千穂町大字岩戸に至る延長1.2kmの一般県道です。

天岩戸神社の周辺では地元住民を主体とした「まちづくり」活動が活発となっており、更なる観光客の増加が期待されます。この活動に合わせ、当該工区の歩道橋設置を行うことにより、歩行者の安全を確保し、隣接する日本を代表する観光地である熊本県「阿蘇」地域からの観光客の周遊を図るなど、観光振興への効果が期待されます。

岩戸3工区の完成により、歩道橋が整備され、歩行者の安全が確保されることにより機能向上につながりました。



● 都市計画道路 木花通線 2工区 (宮崎市)



都市計画道路・木花通線(一般県道 勢田木崎線の一部)は、宮崎市南部に位置し、県道塩鶴木崎線からJR木花駅を經由し、学園木花台とを結ぶ幹線道路です。

2工区は、木花駅へのアクセス道路や周辺学校の通学路として利用されているが、幅員が3m程度と狭く、歩道も未整備であり、大変危険な状態となっていたため、交通安全対策として街路整備を進めてきました。

2工区の完成により、木花通線全体の整備が完了し、十分な幅員の両側歩道が設置され、通学児童を始めとした歩行者・自転車通行者の安全性の向上や、通行車輛の利便性・快適性の向上につながりました。

